

北海道国際理解教育研究協議会 会報

第 14 号
代 表 職 員 登
事務局 長 大 泉 弘
事 務 局 板 垣 修
1990
発 行 6・15

平成2年度の活動に向けて

事務局 長 大 泉 弘

(室蘭市立高砂小学校)

国際化の時代及び国際協調の時代の訪れで我が国の国力の増大と相まって日本の果す役割や責任について諸外国よりその対応が注視されてきております。

こうした中で、世界に信頼され、かつ敬服される日本人を育成することは教育関係者に課せられた大きな命題であると思います。

この時流の課題に応じて国際理解教育を推進するための私共の研究協議会は教育界の内外で注目されておりますし、それに応じてより積極的な活動を展開しなければなりません。

小生は昨年より事務局を担当させていただいておりますが、その業務を通して強く感じますことは、先ず年毎に国際理解教育への関心や必要性が高まり、全道各地でその実践が創造的になされてきていることであります。大変うれしく思っています。

しかし、残念に思うことは、その実践が広く承知されずに、一部の人達または一部の地域の人達のものに滞っていることであります。そこで私達の会としても、それらの実践に対し出来る限りの応援をし全体のものにしていきたいと考えます。

次に、本研究協議会が派遣教師の団体から脱却し、広く国際理解教育の推進に関心を持っております全道各地の諸兄と結束して推進していくことが肝要であり、国際理解教育の実践も実り大きいものになると思います。

そこで今年度は更に組織の充実に力を注いでいくつもりでありますが、その中核となって推進に当るものは派遣教師をはじめとして異文化を体験された先生方であろうと思いますし、ローカル・マインドで各地の学校で、地域で国際

交流を担当されておられる方々だと思えます。

そのような観点から今年度全道国際理解教育網走大会には大きな期待を寄せております。こうした各地の実践を大切にして全道の会員への還流に努めながら本研究協議会の充実と拡大を念頭において今年度の諸業務を推進していきたいと考えております。皆様からのより建設的なご意見、ご提言そして貴重な資料をお寄せくださいますようお願いいたします。

第十一回北海道国際理解教育研究大会

— 11月1日・2日 —

網走管内国際理解教育研究会会長 鎌田 誠二

(網走小学校長)

今日、我が国において政治・経済・文化等のあらゆる面で、国際化が速いテンポで進み、国際化に対応する教育は緊急な課題であります。

そのためには、教育のあらゆる機会を通じて、たえず異なるものへの関心と寛容を培うとともに、今後とも変化してやまない国際関係に柔軟に対応し、自らを不断に改める自己革新力を備えた教育システムを形成していかなければなりません。

昨年第十回札幌大会は、「いつでもどこでもできる国際理解教育」をめざし、教育活動全体とのかかわりを持つ国際理解教育が、毎日の教育活動の中でどのように実践を深めるかを盛会裡に終えることができました。

今次、第十一回網走大会は、今までの実践を積み上げ「広く世界に目をひらき、国際人としての自覚を育み、基本的人権を尊重し、人間尊重の精神を身につける子どもの育成を学校や地域でどのように取り組むか、という網走という地域の実践を通しながら研究を進めてきました。

過去十回の大会の成果と国際性豊かな人間の育成をめざし、「世界に目をひらく児童・生徒の育成」～学校と地域において国際理解教育をどうすすめるか～を主題に、来る11月1・2日、網走市において開催いたします。内容は別紙開催要項をご参照の上、多数のご参加くださいますようお願い申し上げます。特に本大会は、小・中・高校における授業実践と、学校と地域との結びつきに

より国際理解教育の充実をめざし、広く道内の小・中学校ばかりではなく、高校や地域における国際交流活動の実践の交流を図り、国際理解教育の振興充実の魁となるよう、網走管内国際理解教育研究会員八十余名が英知と情熱を結集して全道からの会員を始め、関係各位が参集して下さることをご期待申し上げます。

『理事会・総会』及び『役員会』の報告

3月9日

5月14日

(13号と重複するところもありますが再掲いたします。)

1. 経過報告

1990年	2	12	第2回網走大会
	2	19	北海道教育委員会と折衝
	2	20	会報第12号発行・平成2年度派遣激励会案内
	3	3	上川支部派遣者激励会
	3	9	北海道教育委員会・北海道国際理解教育研究協議会共催『1989年3月帰国在外教育施設派遣教員報告会』『1990年度在外教育施設派遣教員事前研修会』
			『理事会・総会』
			『在外教育施設派遣教員激励会』
	3	10	網走支部激励会
	3	15	会報13号発行
	5	14	北海道教育委員会へ挨拶・役員会
			役員会では先の理事会・総会で決議されました今年度の事業計画について、確認・協議されました。
	6	15	広報『14号』発行

2. 1990年度事業計画

①「北海道国際理解教育資料コーナー」の整備の継続

目的：国際理解教育の研究及び普及と資料の保存

場所：北海道立教育研究所 資料室

方法：資料室へ送付

069 江別市文京台42

北海道立教育研究所 資料室

☎011-386-4511

内容：学校要覧・研究紀要・研究収録・授業記録・大会記録・赴任国資料

②「第11回北海道国際理解教育研究大会」について

開催地：網走市

期日：1990年11月2日（金）

場所：網走小学校・網走第一中学校・網走南ヶ丘高等学校

大会主題：『世界に目を開く児童・生徒の育成』

～学校と地域において国際理解教育をどうすすめるか～

備考：今回、大会要項（第一次案内）配布

③10周年記念誌の発行

目的：昨年度発行に漕ぎつけなかった反省に基づき本会の歩みの記録化

会の結成12年、全道大会10回目を記念

内容：第一部「北海道国際理解教育研究協議会の歩み」

第二部「派遣校の思い出」

担当：事務局・研修部。特別委員会

発行：1990年11月

④会員名簿の修正と追補

各会員は異動があった場合、速やかに事務局までお知らせください。
転動の際、挨拶状を出されると思いますがその際、異動の葉書を事務局へ
もご送付ください。あわせて各支部への問い合わせがありましたなら、ご協
力をお願いします。

⑤会報の発行

発行回数：年4回の会報発行

- 6月(14号)新役員のお知らせ
- 10月(15号)全道大会の概要
- 12月(16号)全道大会の報告
- 2月(17号)支部報告、海外からの通信

⑥帰国報告会及び事前研修会の共催

⑦新規会員加入申し込み時期について

加入手続きを派遣時に行う。3か年の年会費は徴収せず、入会金7000
円を徴収する。

会員になった場合、3か年会報の送付。

—お知らせ—

全国国際理解教育研究大会

第17回全国海外子女教育研究大会兵庫大会

1. 大会主題：『21世紀をつくる国際性豊かな日本人の育成をめざして』
2. 期日：1990年8月9日(木)10日(金)
3. 会場：神戸国際会議場(神戸市中央区 ポートアイランド)
4. 事務局：明石市立高丘東小学校 ☎078-935-0307

生野 康一氏

1990年度の役員

北海道国際理解教育研究協議会 役員一覧

事務局 函061-12 札幌郡広島町島松284 広島西部小学校内
 電011-376-2104

顧問	気境 公男	北海学園監事
	本田 哲也	元クウェート日本人学校長
	木皿 弘勝	元モスクワ日本人学校長
	千葉 福男	元ジャカルタ日本人学校長
会長	磯貝 登	岩見沢市立緑中学校長
副会長	福島 清治	札幌市立伏見中学校長
	山田 富雄	江差町立江差中学校長
	岡部 和夫	旭川市立千代田小学校長
	鎌田 誠二	網走市立網走小学校長
	藤川 正吾	恵庭市立恵み野中学校長
	太田 哲雄	新得町立新得小学校長
事務局長	大泉 弘	室蘭市立高砂小学校長
事務局次長	板垣 修	広島町立西部小学校
会計	細川 道子	江別市立江別小学校
事業部長	遠藤 優	千歳市立北斗中学校
副部長	後藤 宏	札幌市立二条小学校
広報部長	桜田 和雄	江別市立大麻小学校
副部長	高橋 承造	札幌市立平岸高台小学校
研修部長	藤原 勲夫	札幌市立北九条小学校
副部長	伊与田浩邇	北見市立南小学校
監事	畑中 満	苫小牧市立錦岡小学校長
	石塚 喜法	夕張市立夕張中学校長
理事	道央 日下部洋市	小樽市立堺小学校長
	道北 小川 雅美	旭川市立東陽中学校
	道東 田畑 雅皓	浜中町立奔幌戸小中学校教頭
	道南 田口 公紀	七飯町立大沼中学校
	札幌 三上 功	札幌市立東米里中学校教頭

札幌支部

会 長

福島 清治

札幌市立伏見中学校長

副会長

石田 省子

札幌市立北野平小学校長

三上 功

札幌市立東米里中学校教頭

福田 潤三

札幌市立新川中学校教頭

事務局長

一関 庶路

札幌市立北野台小学校

研究部

藤原 勲夫

札幌市立北九条小学校

広報部

高橋 承造

札幌市立平岸高台小学校

庶務会計

後藤 宏

札幌市立二条小学校

石狩支部

会 長

藤川 正吾

恵庭市立恵み野中学校長

副会長

大塚 広二

江別市立大麻東小学校教頭

葛蒲田正満

千歳市立北斗中学校教頭

事務局長

遠藤 優

千歳市立北斗中学校

空知支部

会 長

石塚 喜法

夕張市立夕張中学校長

事務局長

大津外志男

岩見沢市立緑中学校

渡島支部

会 長

渡辺 康孝

知内町立涌元小学校長

副会長

袴田 豊

福島町立千軒小中学校長

田中 鉄雄

八雲養護学校長

保坂 武道

上磯町立茂辺地中学校長

事務局長

田口 公紀

七飯町立大沼中学校

桧山支部

会 長

山田 富雄

江差町立江差中学校長

副会長

深谷 守

江差町立江差小学校長

事務局長

森田 勉

熊石町立泊川小学校教頭

十勝支部

会 長

太田 哲雄

新得町立新得小学校長

副会長

山上貞次郎

音更町立音更小学校長

事務局長

藤崎 博

幕別町立相川小学校長

上川支部

会 長

岡部 和夫

旭川市立千代田小学校長

副会長

高畑 秀興

旭川市立緑が丘中学校教頭

事務局長

小川 雅美

旭川市立東陽中学校

網走支部

会 長

鎌田 誠二

網走市立網走小学校長

副会長

豊嶋 隆範

斜里町立斜里中学校長

沖野 徹也

紋別市立渚滑小学校長

福田 安邦

北見市立高栄小学校長

事務局長

江戸 良光

網走市立呼人中学校教頭

釧路支部

会 長

松本 文雄

釧路市立東中学校長

副会長

藤原 文夫

釧路市立大楽毛中学校長

本田 正

釧路市立昭和小学校長

宮城島 昇

釧路町立昆布森中学校長

事務局長

樋原 永幸

釧路市立武佐小学校

留萌支部

会 長

浅沼 洋

初山別村立初山別中学校長

副会長

横山 充

天塩町立川口小学校長

高橋保司郎

小平町立鬼鹿中学校長

事務局長

尾崎 信幸

留萌市立緑丘小学校

日高支部

代 表

中沢 儀則

静内町立桜丘小学校長

胆振支部 代表	畑中 満	苫小牧市立錦岡小学校長
後志支部 代表	日下部洋市	小樽市立堺小学校長
宗谷支部 代表	白河 正巳	稚内市立潮見が丘小学校教頭
根室支部 代表	川嶋 武	根室市立昆布盛小学校長

事務局から

1. 平成2年度の会費納入について

- ・会計担当が交替いたしました。
- ・江別小学校の細川道子さんになりました。大津先生、長い間ご苦勞さまでした。
- ・新しい口座への納入をお願いいたします。

2. 異動の際、ご連絡ください。

- ・会報等をお届けすることができません。よろしくお願ひします。

3. 広報を担当いたします。

高橋 承造（札幌市立平岸高台小学校）

桜田 和雄（江別市立大麻小学校）

一年間、よろしく、お願ひいたします。

原稿をいつでも受け付けております。次号は10月発行予定です。

在外教育施設派遣教員一覽

派遣年度	管内	所 属	職名	氏 名	派 遣 先		
					日 本 人 学 校	職名	
63 (16)	石狩	札幌市立新琴似南小	教諭	夏木 孝輝	シンガポール	シンガポール	教諭
	渡島	函館市立港中	教諭	田野中 敏	クウェイト	クウェイト	教諭
	空知	長沼町立中央長沼中	教諭	上坂 功	イタリア	ミラノ	教頭
		赤平市立赤平中央中	教諭	石塚 信彦	チリ	サンチャゴ	教諭
	上川	旭川市立六合中	教諭	貝津 肇	オーストリア	ウィーン	教頭
		名寄市立名寄東中	教諭	三井 輝夫	南アフリカ共和国	ヨハネスブルグ	教諭
		中富良野町立 中富良野小	教諭	菊地 政幸	インドネシア	ジャカルタ	教諭
	網走	遠軽町立南中	教諭	竹内 洋嗣	西ドイツ	ハンブルグ	教頭
	胆振	虻田町立洞爺湖温泉中	教諭	米沢 克己	西ドイツ	ミュンヘン (補)	教頭
		伊達市立関内小	教諭	橋本久仁彦	インド	ニューデリー	教諭
	十勝	幕別町立相川小	教頭	佐藤 保	スペイン	マドリッド	校長
		鹿追町立笹川小	教諭	鈴木 信男	オマーン	オマーン (補)	教諭
		茅渚町立中伏古小	教諭	武田 啓	メキシコ	メキシコ	教諭
	釧路	弟子屈町立昭栄小	校長	千葉 正	スイス	チューリッヒ	校長
	根室	根室市立初田牛小	教頭	中村 長治	アメリカ	シアトル (補)	教頭
	本庁	道立特殊教育センター	室長	小野 司	台湾	台中	校長

元年 (17)	石狩	札幌市立北の沢小	教諭	佐野 和人	イギリス	ロンドン	教諭
	渡島	松前町立清部小	教頭	藤本 伸治	サウジアラビア	ジッダ	校長
		函館市立桐花中	教諭	磯部 伸一	インド	ボンベイ	教諭
		函館市立光成中	教諭	本間 秀昭	アラブ首長国連邦	アブダビ	教諭
	後志	小樽市立福徳小	教諭	鈴木 久司	カナダ	ヴァンクーバー (補)	教頭
		余市町立栄小	教諭	川端 英俊	ユーゴスラビア	ベオグラード	教諭
	上川	旭川市立旭川第二中	教諭	矢口 元晴	バングラディシュ	ダッカ	教諭
	留萌	留萌市立緑丘小	教諭	運上 和信	香港	香港	教諭
	網走	滝上町立滝上中	校長	可児 満夫	エジプト	カイロ	校長
		北見市立高栄小	教諭	光成 英二	ナイジェリア	ラゴス	教諭
	胆振	苫小牧市立泉野小	教諭	柏 征一	アメリカ	ニュー・ヨーク (補)	教頭

(平成2年4月1日現在)

派遣年度	管内	所 属	職名	氏 名	派 遣 先	
					日 本 人 学 校	職名
元年	十勝	帯広市立大空中	教諭	森戸 春樹	ルーマニア ブカレスト	教諭
		浦幌町立上浦幌中央小	教諭	福川 健	インド カルカタ	教諭
	釧路	釧路市立日進小	教諭	村瀬 正貫	ブラジル ヴィトリア	教諭
		音別町立音別小	教諭	川口 三紀	マレーシア コタ・キナバル	教諭
		釧路町立別保中	教諭	岸 勉	エクアドル キート	教諭
	本庁	スポーツ課(指導班)	主査	白井 深	スペイン バルセロナ	校長

2年 (20)	石狩	札幌市立伏古北小	教諭	澤田 崇	中国 上海	教諭
		札幌市立円山小	教諭	田中 深人	アメリカ シカゴ	教諭
		新篠津村立新篠津小	教諭	伊藤 永	ルーマニア ブカレスト	教諭
	後志	倶知安町立東陵中	教諭	細川 清茂	ミャンマー ヤンゴン	教諭
		小樽市立色内小	教諭	加賀 政治	マレーシア コタ・キナバル	教諭
	空知	樺加内町立添牛内小	校長	一條 敏	ヴェネズエラ カラカス	校長
		深川市立音江中	教諭	土田 雅満	南アフリカ ヨハネスブルグ	教諭
	上川	旭川市立東陽中	教諭	藤崎 良二	西ドイツ ハンブルグ	教諭
		旭川市立神楽岡小	教諭	佐藤 敦彦	オーストリア ウィーン	教諭
		旭川市立愛宕中	教諭	上野 和幸	クウェイト クウェイト	教諭
		中富良野町立新田中小	教諭	佐藤 努	コスタリカ サン・ホセ	教諭
	網走	北見市立高栄中	教諭	浜田 改三	アメリカ シカゴ(補)	教諭
		北見市立朽内中	教諭	柳原 愛子	台湾 高雄	教諭
		津別町立恩根小	教諭	吉田 寛	スペイン ラス・パルマス	教諭
	胆振	白老町立虎杖中	教頭	富彦 裕	韓国 釜山	校長
		伊達市立伊達小	教諭	畑野 功	オランダ アムステルダム	教頭
		室蘭市立母恋小	教諭	灰目 幸良	パキスタン カラチ	教諭
	十勝	帯広市立明星小	教諭	菅野 達夫	イラン テヘラン	教諭
	釧路	釧路市立昭和小	教諭	脇田 博昭	インドネシア ジャカルタ	教諭
	本庁	道立砂川少年自然の家	指導員	舟崎 征二	ブラジル マナオス	教諭

計 53人



『海外レポート集「五輪」』

*十勝の会員によるレポート集が3月発行されております。

世界各地で活躍された会員の姿がすばらしい文章でまとめられています。

『紀要「国際性豊かな子どもの育成」』

*苫小牧市立和光中学校の武藤 強先生の実践集

『留萌管内国際理解教育研究協議会』

*実施要項が本部へ届けられております。

100名を越す会員を結集し3月4日に設立されました。

胆振教育局小中学校教育実践研究指定校

公開研究会 ご案内 — 第一次案内

研究主題

心ゆたかな生徒の育成を目指す国際理解教育

外国人講師による

公開授業・・・社会科・音楽科・虎中タイム

○期日 平成2年9月26日(水)

○会場 北海道白老郡白老町立虎杖中学校

〒059-06 白老町字虎杖浜393番地

☎(0144) 87~2224